



2017年3月28日

熊 本 市  
イ オ ン 株 式 会 社

震災からの再生、魅力あるまちづくりに協働して取り組みます  
**熊本市とイオン株式会社の「地域包括連携協定」締結について**

本日、熊本市（市長：大西一史）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也）は、双方のもつ資源を有効に活用し、協働して地域の活性化、および市民サービスの向上を図るべく、「地域包括連携協定」を締結しました。

本協定は、「平成28年熊本地震」から1年を迎えるのを前に、熊本市とイオンの連携を一層深めるべく締結するもので、「地域防災への協力」、「地域の安全・安心」、「健康の増進及び食育」に関することなど、計10項目においてより緊密な連携を図ってまいります。

本協定の取り組みの一環として、イオンは3月29日（水）より「ご当地WAON」として「熊本復興WAON」を発行します。カードの表面は、「平成28年熊本地震」からの再生に向けた熊本市のキャッチフレーズ「新しく生きよう。NEO ONE KUMAMOTO」と、熊本城、市のイメージキャラクター「ひごまる」、裏面には市花である「肥後つばき」をデザインしています。

「ご当地WAON」は、イオンの電子マネー「WAON」の一種で、地域社会に貢献するという企業理念に基づき、2009年に発行を開始したものです。このたび発行する「熊本復興WAON」を全国約28万6,000箇所のWAON加盟店でご利用いただくと、そのお支払い金額の一部をイオンが熊本に寄付し、震災からの復興のためにお役立ていただきます。

本協定を機に、熊本市とイオンはこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

**【「地域包括連携協定」の概要】**

- (1) 地域防災への協力に関すること
- (2) 地域の安全・安心に関すること
- (3) 健康の増進及び食育に関すること
- (4) 子育て支援に関すること
- (5) 高齢者・障がい者支援に関すること
- (6) 地域商業の活性化に関すること
- (7) 地産地消の推進に関すること
- (8) 環境政策・リサイクルに関すること
- (9) 子ども・青少年の育成に関すること
- (10) その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

## 【「熊本復興WAON」の概要】

- 販売開始：2017年3月29日（水）
- 販売場所：九州エリアの総合スーパー「イオン」、スーパーマーケット「マックスバリュ」、「ホームワイド」、「マックスバリュ」等、約250店舗にて販売を開始し、順次全国のイオン店舗で販売いたします。
- 販売目標：3万枚
- 発行手数料：1枚300円（税込み）
- チャージ可能金額：上限5万円（1回あたりのチャージ金額の上限は2万9,000円）
- ポイント特典：ご利用金額200円（税込）ごとに1WAONポイントが貯まります。WAONポイントをWAON（電子マネー）に交換すると、1ポイント＝1円相当で使うことができます。
- 寄付について：「熊本復興WAON」ご利用金額の一部をイオンより熊本市に寄付し、震災からの復興のためにお役立ていただきます。



<表面>



<裏面>

## 【WAONの概要】

- 累計発行枚数：約6,400万枚（2017年2月末現在）
- 利用可能箇所：約28万6,000箇所（2017年2月末現在）  
※うち自動販売機・宅配便ドライバー端末 約16万2,000箇所
- 年間利用金額：約2兆592億円（2015年度）